

教科名	保健体育	科目	体育選択	週授業時間	2時間
-----	------	----	------	-------	-----

1. 教科書および副教材・参考書

保健体育（大修館）

2. 授業の目標および内容

これまで学習した知識を深め、技能を高めることで、運動の楽しさや喜びを深く味わうことが体育の重要なねらいであることを示した上で、現在及び将来の自己の状況に応じて体力の向上及び健康の保持増進を図るとともに、社会的態度や愛好的態度をもつことによって、卒業後に少なくとも一つの運動が継続できるようにし、生涯にわたって豊かなスポーツライフの実現を図ることを目指しているものである。

能率的で安全な集団としての行動の仕方（集団行動）を各領域において適切に行い、卒業後においても、実生活、実社会の中などで継続的なスポーツライフを営むことができるようにすることを目標とする。

3. 試験について

	1 学期		2 学期		3 学期
定期試験	一次 なし	二次 なし	一次 なし	二次 なし	期末 なし
学力試験	第1回 なし		第2回 なし		第3回 なし

・筆記試験はありませんが、各学期末に各種目において実技試験を行います。

4. 評価の視点

実技100点満点（欠席・遅刻・見学・体操服忘れ・態度に関しては、減点対象とします）

5. 授業計画

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>集団行動</p> <p>スポーツテスト</p> <p>体育祭練習</p>	<p>姿勢、集合、方向変換、列の増減、開列</p> <p>50M 走、立ち幅跳び、ハンドボール投げ、持久走</p> <p>自校体操 体育祭応援合戦練習</p>	<p>体育祭</p>
2.3	<p>テニス</p> <p>サッカー</p> <p>ハンドボール</p> <p>陸上競技（長距離走）</p>	<p>ラケット選びと正しいグリップ ボールつき サービス、レシーブの基本 フォアハンドロング バックショート、バックハーフボレー フォア、バックの切り替え フットワーク サービス、レシーブ ゲーム</p> <p>ボール慣れ パス インサイドキック・インステップキック 走りながらのパス（2人） パスキープ（3対1・4対2） ドリブル（1人） シュート練習 （センターリングに合わせるなど） ミニゲーム</p> <p>パス （アンダーパス、ショルダーパス、 プッシュパス） シュート （ステップシュート、7mスロー、 ジャンプシュート） 簡易ゲーム</p> <p>ロングスローディスタンス（20～30分） タイムトライアル（4500～3000M） 20M シャトルラン</p>	<p>場所割り当ての関係により、クラス毎に実施時期は異なる。</p>